

北信教育事務所だより

令和7年 9月25日 発行 第4号

今号では、学校改革支援訪問メニューB「個別最適・協働の充実」の取組について紹介します。

子どもが学びの当事者になる授業を目指して 飯山市立木島小学校

木島小学校では、学習内容の見通しと学習活動の見通し、友との関わりを大切に授業づくりに取り組んでいます。学級担任の先生方全員が授業を公開し、授業者の自己課題に基づいて子どもの姿を通して語り合い、互いのよさを認め合い、学び合う姿勢を大切にしています。

5学年担任 田畑隆太郎先生の自己課題の1つ

・学習活動への取り組み方を複数提示し、児童が自分で選んで取り組めるようにすること

5年 算数 単元「小数のわり算」

「商が被除数より大きくなるのか」を考える場面で、学習活動の取り組み方を複数提示し（個人で追究、友と追究、教師と共に追究）、子どもが自分に合った活動を選択できるようにしました。

子ども自ら学習活動を選択することで、意欲的に学習問題に向き合う姿が見られました。先生と共に追究していたある子どもは、授業後「算数、嫌いなんだけど、先生とやると分かりやすいんだ」と話してくれました。自分で選択した方法で安心して学べることも学びに向かう大きな力になっていると感じます。



選択して取り組んでいる場面

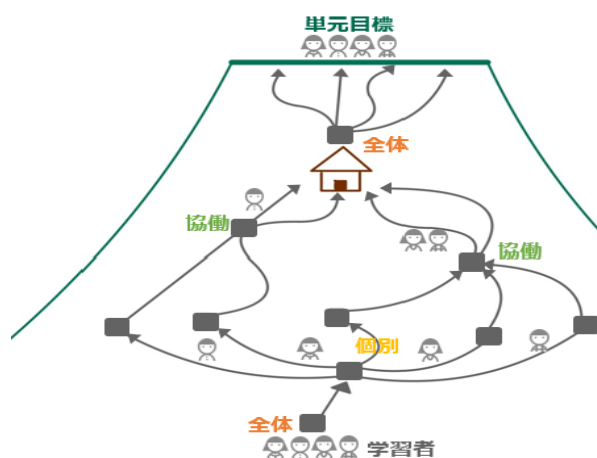


教師と共に追究する姿



個人で追究する姿

友と追究する姿



サポートマガジン
『みるみる』



個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図ることで、資質・能力の確かな育成を目指すことが大切です。多様な個性・特性を有する全ての子どもに資質・能力を育成するためには、子ども一人一人を見取り、適切な指導や関わりを行う教師の指導性が求められます。木島小学校では、多様な子どもの姿を丁寧にとらえ、指導や関わりを模索し続けています。また、単元の目標を達成するために、協働が必要な場面はどこか、どのような内容が適しているのかについての研究に取り組んでいます。

一人一人異なる子どもの学びの過程を見通して、全ての子どもが単元の目標を達成できるよう、全体に指導する場面、協働が必要な場面、個別に学習を進める場面を効果的に組み合わせて単元を設計することが大切です。※図の順序は一例です。

(「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」のためのサポートマガジン『みるみる』p.17-p.18より)

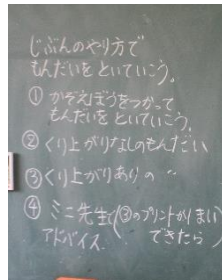
子どもたちが安心して・自分らしく・深く学ぶ 須坂市立仁礼小学校



仁礼小学校では、学校教育目標「よく学び よく遊び たくましく」のもと、本年度の全校研究テーマに「子どもたちが安心して学ぶことができる学級づくり・授業づくりを目指して」を据え、研究を推進しています。研究テーマに向けた取組を支えているのは、グランドデザインの中で、学力向上・授業改善の視点として示されている「安心して学ぶ」、「自分らしく学ぶ」、「深く学ぶ」の3つの視点です。この3つの視点を意識した授業改善を通して、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図り、グランドデザインの具現に取り組んでいます。参観した授業から、先生方の実践の一端を紹介します。

【安心して学ぶ】

- ・その時間や単元の学習の見通しを子どもと共有します。
- ・相談しやすい場づくりや課題解決のヒントとなる教材の準備など、環境を整えます。



学習の見通しの共有



安心して相談できる場



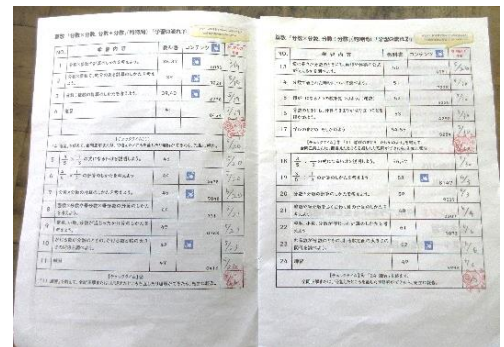
操作できる具体物

【自分らしく学ぶ】

- ・個人で学んだり、必要に応じて友と学んだりできるように子どもに委ねる場面を設けます。
- ・子どもが学習の計画を立て、自身の学習状況を振り返りながら学べるよう支援します。



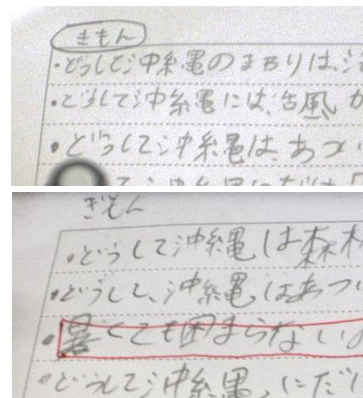
学び方を選択できる場



個々の子どもの学習計画表

【深く学ぶ】

- ・“ぎもん”をもとに各教科の「見方・考え方」を働かせられる授業を構想します。
- ・子どもが学習の過程で他者と考えを伝え合ったり協働したりする場面を位置付けます。
- ・学習の成果を表現することで学びの自覚を促します。



深い学びの種 “ぎもん”



協働の場面



学習成果の表現

日々の授業改善をグランドデザインと結びつけながら、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に取り組む仁礼小学校の先生方の実践には、子どもを主語にした授業づくりの工夫が詰まっていました。



同和問題ミニ講座開講のお知らせ

同和問題ミニ講座が開講されました。オンデマンド配信のため、先生方のご都合のよいときに、いつでも学ぶことができます。それぞれの講座が約20分となっております。受講をご希望の方は、左下の二次元コードよりお申込みください。後日、お申込みの際に記載していただいたメールアドレスに、動画のURL等が送られます。内容をリニューアルして配信していますので、昨年度受講した方もぜひお申込みください☆

秋の人権月間に向けて、職員研修として活用していただくこともできます。その場合は代表者名でお申込みいただき、備考欄に参加予定人数をご記入ください。

詳細につきましては、7月10日付で、長野県教育委員会心の支援課より各校宛に送付された通知をご確認ください。

令和7年度

職員室壁面等に掲示するなどしてご活用ください

いつでも学べる！ 学び直せる！

同和問題ミニ講座 開講

【開講期間】令和7年7月中旬～令和8年1月30日

講座内容 <オンデマンド配信・全10回・1講座約20分>

第1回
オリエンテーション

第2回
「寝た子を起こすな」
ではダメ

第3回
追究の手がかりになる
授業実践(小学校)

第4回
追究の手がかりになる
授業実践(中学校)

第5回
部落の子どもと関わり
続けた教師の証言

第6回
自ら動き出した
先生方の実践

第7回
部落問題に立ち向かっている
当事者のお話

第8回
部落差別の起こりと
人々のくらし

第9回
たった一人で京都に向かった青年
～小山薫が追い求めたもの～

第10回
部落差別の
現状と課題

↑内容をリニューアルして配信します↑

R6年度受講者の感想

部落問題の授業をしてみたい、という気持ちになりました。今までかなり後ろ向きに考えていましたが、身近な問題や現代的な問題を取り上げる大切さを実感しました。とても参考になりました。

継続的に学習することで少しずつ自分に染み込んでいくように思います。知らないまま、子どもたちに伝えることは絶対してはダメだと思います。子どもたちに正しい知識を伝え、自分で考えて正しく判断ができる人になってほしいという思いが強くなりました。

申し込み方法

左下のQRコードより
Googleフォームにて
必要事項を入力



【問合せ先】
長野県教育委員会事務局 心の支援課
(担当) 佐々木 山科

TEL 026-235-7450

Email Kokoro-j@pref.nagano.lg.jp

地域ぐるみの共育フォーラム

北信地区社会教育研究大会

「地域ぐるみで子どもを育てるためにできること」を考えよう

フォーラム趣旨

子どもたち、そして地域全体が共に元気に育つために、学校教育関係者・社会教育関係者・保護者・地域の皆様が一堂に会し、学校・地域・家庭それぞれができることを考え合い、よりよい連携・協働のあり方を共有し、地域ぐるみの「共育」の推進を図る。

令和7年11月1日(土) 13:00～16:25

中野市豊田文化センター

開催要項



全体講演会 13:15 ～ 14:55

演題

『音楽でつなぐ絆 ～世代をこえて結ぶ「声」の力～』

講師 山崎 浩 さん
(清泉大学短期大学部こども学科教授)

講師紹介

飯山市出身・在住。国立音楽大学
声楽科卒業。声楽家・作曲家・ピアノ
奏者として、ジャンルを超えた音楽に
よる舞台活動を行う。



分科会 15:10 ～ 16:10

① 第1分科会
「学びの場から広げる
人とのつながり
～社会教育士が取り組む
地域での学び～」
(社会教育士
生坂村立生坂小学校教諭)
舟越 暁 さん

② 第2分科会
「大学生は
子どもたちの居場所を
どのようにするのか
～大学生チームの挑戦～」
(長野大学3年)
ちゅうろす の みなさん

③ 第3分科会
「笑顔が繋ぐ多世代交流
～地域に対する
愛着と誇りを育み
地域活動の活性化を目指す～」
(木島平村社会教育委員)
滝沢 良一 さん

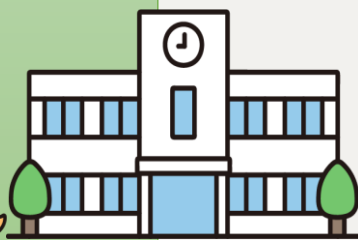
参加対象者

社会教育委員、市町村教育委員会関係者、学校関係者、PTA関係者、
公民館関係者、児童クラブ関係者、児童館関係者、スポーツ推進委員、
ボランティア団体・NPO関係者、放課後子ども教室関係者、子ども会関係者、
青少年健全育成関係者、社会福祉関係者、フォーラムに関心のある皆さん

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

令和7年度

北信地区 高校進学説明会



学校ごとの
ブースで
高校の先生に
個別に進学相
談ができます

中学2・3年生
対象
保護者の方のみの
相談もできます

不安や心配を
安心に

支援員への
相談ブース
もあります



■主催 長野県教育委員会心の支援課
北信教育事務所 学びの共創課

■問合せ先

学びの共創課 026-234-9551 小山

■日時

10月30日（木）

10月31日（金）

■時間

17:00～19:15

■会場

長野合同庁舎5階
501～504

■受付

16:45～18:30

事前の申し込みは不要です。
当日会場にお越しください。

相談希望が集中する学校については
受付終了 時間を早めることがあります。
予めご了承ください。

～お知らせ～

- ≫「参加高校については中学校を通じてお知らせします。
- ≫「北信教育事務所」のホームページにも参加高校一覧を10月上旬から掲載します。
- ≫参加校は変更が生じる場合があります。
- ≫服装は自由です。暖かい服装でお越しください。
- ≫時間帯が遅いため、生徒だけの参加はご遠慮ください。
- ≫相談は一組2名まで、1校につき10分～15分以内・2校を目途にお願いします。一人でも多くの方が相談できるよう、ご理解・ご協力ください。

参加高校一覧はこちら（10月上旬掲載）

北信教育事務所ホームページ

